

## 2013年度業績集

### 外科

[学術論文－症例報告書]

四倉正也、鈴木慶一、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則、森永正二郎 肝内胆管癌との術前鑑別が困難であった内臓幼虫移行症の1例 日本臨床外科学会雑誌 74:1655-1660 2013. 6. 1

[学会発表－一般講演]

鈴木慶一、四倉正也、関 大仁、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 腹腔鏡下脾動静脈温存脾体尾部切除術(Lap-SVPDP)後の脾血流保持への工夫 日本外科学会総会(福岡) 2013. 4. 11

鈴木慶一、四倉正也、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則、森永正二郎 急性胆嚢炎として手術施行した胆嚢管癌の1例 日本肝胆膵外科学会総会(栃木) 2013. 6. 12

浅沼史樹、関 大仁、金田宗久、大作昌義、山田好則、中村理恵子、森永正二郎、木村さゆり、小平まさみ、山田洋子 Luminal 乳癌に対する術前内分泌療法の効果 第21回日本乳癌学会学術総会(静岡) 2013. 6. 27

鈴木慶一、四倉正也、関 大仁、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 合併症から学んだ腹腔鏡下脾動静脈温存脾体尾部切除術(Lap-SVPDP)の工夫～SPV peel away と Matador assist～ 日本消化器外科学会総会(宮崎) 2013. 7. 17

鈴木慶一、四倉正也、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則、森永正二郎 多彩な分化を示した膵・胆管合流異常に合併した胆嚢腺内分沁細胞癌の一例 日本消化器関連学会週間(東京) 2013. 10. 11

鈴木慶一、竹内 修、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 Gemcitabine 耐性ヒト膵癌株に対する Metformin の抗腫瘍効果の検討 日本がん治療学会総会(京都) 2013. 10. 25

志村壮一郎、金田宗久、平田雄紀、鈴木慶一、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 特発性腹腔内出血に対する臓器保存緊急開腹術を行い施行した症例の検討 日本臨床外科学会総会(愛知) 2013. 11. 21

平田雄紀、鈴木慶一、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 門脈ガス血症と上腸間膜静脈血栓症を呈した Crohn 病による回腸穿孔の1例 日本臨床外科学会総会(愛

知) 2013. 11. 23

平田雄紀、金田宗久、鈴木慶一、大作昌義、浅沼史樹、山田好則、渡邊昌彦 高度な癒着を有する癒着性腸閉塞に対し、単項式腹腔鏡下癒着剥離術を施行した一例 日本内視鏡外科学会総会(福岡) 2013. 11. 30

鈴木慶一、平田雄紀、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 当院の腹腔鏡補助下膝中央切除術の導入 日本内視鏡外科学会総会(福岡) 2013. 11. 30

平田雄紀、関 大仁、浅沼史樹、山田好則、末盛友浩、森永正二郎、矢内原 久、中嶋純子、金田宗久、鈴木慶一、大作昌義 乳腺線維腺腫に併存した浸潤性乳管癌の1例 日本乳癌学会関東地方会(東京) 2013. 12. 7

## 看護部

[学術論文－学会誌]

和田奈美子 グループホームに入居した軽度認知症高齢者の認知機能・日常生活動作自立度の2年間の変化と関連因子の検討 日本早期認知症学会誌 第6巻 第2号:21-27  
2013. 8. 1

和田奈美子 脳血管障害による片麻痺高齢者の装具による歩行獲得までの時期別特徴  
日本リハビリテーション看護学会誌 第3巻 第1号:21-26 2013. 12. 1

[学会発表－一般講演]

柴田明日香、和田奈美子、高梨早苗 高齢者の医療ニーズに対する老人看護専門看護師の活動に関する研究 第18回日本老年看護学会学術集会(大阪) 2013. 6. 6

山田 悟、厚田幸一郎、井上 岳、山田善史、塚本洋子、川名由紀子、大浦 愛 2型糖尿病外来患者における体系的な血糖測定における有用性の評価 第18回日本糖尿病教育看護学会学術集会(神奈川) 2013. 9. 23

[その他－その他]

和田奈美子 日本早期認知症学会誌査読委員 2013. 4. 1

和田奈美子 平成25年度 日本赤十字看護大学 認知症認定看護師コース非常勤講師  
2013. 6. 14

和田奈美子 埼玉県看護連盟主催研修会 講義 2013. 10. 10

和田奈美子 平成25年度船橋市訪問看護ステーション研修会 (ELNEC-J コアカリキュラム) 講師 2014. 2. 22

岡田朋子、三木暁子、藤田由佳里、直井美沙希 特別個室病棟における北里モジュール方式の現状を振り返る 2014. 3. 1

和田奈美子 平成25年 東京都看護師認知症対応力向上研修 (看護管理者対象) 講師  
2014. 3. 9

## 眼科

[学術論文－学会誌]

Fujishima H, Fukagawa K, Okada N, Takano Y, Hirai H, Nagata K, Hashida R, Matsumoto K, Saito H Chemotactic responses of peripheral blood eosinophils to prostaglandin D2 in atopic keratoconjunctivitis. Ann Allergy Asthma Immunol 2:126-131 2013. 8. 1

[著書－学術書]

小川 旬子 コンタクトレンズ 1 章屈折異常 1 強度の近視・遠視の患者さん 眼科ケア 分担執筆 2013 年夏季増刊:148-152 2013. 6. 20

[著書－その他]

小川 旬子 コンタクトレンズによる眼障害 慶應義塾大学薬学部 薬剤師継続学習通信講座分担執筆 第IV講座 外来で診る眼科疾患 第2版:71-82p 2013. 7. 1

## 形成外科

[学術論文－総説]

佐藤英明、武田 啓、内沼栄樹 腱膜性眼瞼下垂手術における私の術中調整 (2) 形成外科 VOL. 56 (7) :721-726 2013. 7. 1

佐藤英明、武田 啓、内沼栄樹 合併症のない安全な注射手技の実際について 日本美容外科学会会報 35 巻 3 号:121-129 2013. 9. 1

佐藤英明、武田 啓、内沼栄樹 顔面表情じわに対するボツリヌストキシン治療のコツ 形成外科 VOL. 56 増刊:S124-S129 2013. 9. 30

佐藤英明 眼瞼手術後不満要因とその対策 Oculista 12:77-85 2014. 3. 1

[学会発表－特別講演]

佐藤英明 ランチョンセミナー3「複合治療器 Joule™による美容皮膚治療～知るほどに高まる有用性：私の工夫～」1. 美容皮膚治療は、やはり肌の治療よりはじめる～きめ細やかな治療を～ 第31回日本美容皮膚科学会・学術大会(兵庫) 2013. 8. 10

今泉明子、佐藤英明、古山登隆、西村 雄、山口麻子、飯尾礼美 スポンサーシップシンポジウム 実践講座「ボトックスビスタ®アセスメント&施注模型体験セミナー」 第31回日本美容皮膚科学会・学術大会(兵庫) 2013. 8. 10

[学会発表－シンポジウム, パネル]

佐藤英明、武田 啓、内沼栄樹 International panel6 「Facial Rejuvenation」注射を用いた facial rejuvenation の現況 第36回日本美容外科学会総会(東京) 2013. 10. 11

[学会発表－その他]

佐藤英明 アセスメント&施注疑似(模型)体験セミナー 第56回日本形成外科学会総会・学術大会(東京) 2013. 4. 5

佐藤英明 ハンズオンセミナー～失敗しないボトックス治療 A to Z～ 日本ノンサージェリー美容アカデミー主催・第3回セミナー(大阪) 2013. 7. 21

[その他－公開講座]

古山登隆、佐藤英明 BOTOX Vista Hands-On Workshop BOTOX Vista Hands-On

Workshop(東京) 2013. 4. 7

佐藤英明 美容皮膚治療における機器の役割、フィラーの役割 Clinical Education Seminar 2013 in Tokyo(東京) 2013. 4. 21

佐藤英明 ハンズオンセッション-フィラー Clinical Education Seminar 2013 in Tokyo(東京) 2013. 4. 21

山口麻子、佐藤英明、伊丹 彰 BOTOX Vista Hands-On Workshop BOTOX Vista Hands-On Workshop(北海道) 2013. 5. 26

古山登隆、佐藤英明 BOTOX Vista Hands-On Workshop BOTOX Vista Hands-On Workshop(東京) 2013. 6. 2

古山登隆、佐藤英明 BOTOX Vista Hands-On Workshop BOTOX Vista Hands-On Workshop(東京) 2013. 9. 1

佐藤英明 ハンズオンセミナー～失敗しないボトックス治療 A to Z～ 日本ノンサージェリー美容アカデミー主催・第4回セミナー(東京) 2013. 11. 24

## 耳鼻咽喉科

[学会発表—一般講演]

若林健一郎、武井泰彦 悪性リンパ腫を疑い、顎下腺摘出で診断確定した IgG4 関連疾患の 2 症例 第 114 回日本耳鼻咽喉科学会総会・学術講演会(北海道) 2013. 5. 18

若林健一郎、橋口一弘、川島佳代子、末松潔親、大久保公裕 花粉曝露室におけるプライミング曝露の影響と連日曝露での症状発現に関するバリゲーション試験 第 63 回日本アレルギー学会秋季大会(東京) 2013. 11. 28

## 腫瘍センター

[学術論文－総説]

山田好則 日常生活とがん予防 臨床環境医学 22(1):10-17 2013.7.15

[学会発表－一般講演]

和知由紀枝、荻原修代、竹下 啓 がんと診断されて初期治療を拒否している患者・家族へのかかわり 第11回がん緩和・支持療法研究会(東京) 2014.3.7

## 診療技術部

[学術論文—学会誌]

上西洋二、島田 恵、前川恵美、小杉理恵、馬場彰泰、高橋路子、久壁直子、嶋田郁美、小平まさみ、木村さゆり、高瀬万由美、山田洋子、中嶋純子、林 規隆、森永正二郎、赤石 誠 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による Healthcare-Associated Infective Endocarditis 診断—心エコー図検査の積極的活用の意義に関する検討— 日本心臓病学会誌 8(2):100-106 2013. 6. 15

[著書—その他]

安富蔵人 診療放射線技師による読影の補助について—アンケート調査結果報告— 日本診療放射線技師会誌 分担執筆 巻: 60 号: 5: ページ: 570-575 2013. 5. 1

関 初穂、田中治子 易しい嚥下障害 2013. 10. 10

中島千鹿子、信太康代 免疫力アップで健康になる!きのこの常備菜 免疫力アップで健康になる!きのこの常備菜 編集・監修 2013. 12. 30

[学会発表—一般講演]

島田真理子、泉 妃咲、内田淳一、井上 岳、塚本洋子、渡辺雄一、山田善史、山田 悟 糖質制限食指導の有効性の検討 第 56 回日本糖尿病学会年次学術集会(熊本) 2013. 5. 16

加藤明子、高橋恵理子、渡辺雄一、山田善史、石黒富志子、塚本洋子、川名由紀子、小宮山隆寛、井上 岳、増淵幸二、島田真理子、内田淳一、中島千鹿子、泉 妃咲、白井典子、田口友子、蓮沼重美、矢田めぐみ、山田 悟 糖尿病デーに合わせて開催した「糖尿病フェスティバル」による一般地域住民に対する糖尿病への注意喚起の効果(第 6 報) 第 56 回日本糖尿病学会年次学術集会(熊本) 2013. 5. 17

関 初穂、渡邊智之、鹿児島友香、重田 暁 端座位訓練と嚥下訓練の実施により頸部姿勢が安定し楽しみとしての経口摂取が可能になった重度嚥下障害の 1 例 第 14 回日本言語聴覚学会(北海道) 2013. 6. 29

松本卓也、南里佑太、荒生絢子、戸田成昭、渡邊智之、重田 暁、島田 恵、馬場彰泰、小杉理恵、前川恵美、赤石 誠、四津良平 回復期心臓弁膜症術後患者における 6 分間歩行距離の改善には 10m 最大歩行速度と下肢筋力が強く関与する 第 19 回日本心臓リ

ハビリテーション学術集会(宮城) 2013.7.13

Takuya Matsumoto, Hiroshi Abe, Naruaki Toda, Yuta Nanri, Kyo Shigeta, Jyunko Arao, Tomoyuki Watanabe, Megumi Shimada, Akiyasu Baba, Rie Kosugi, Emi Maekawa, Makoto Akaishi, and Ryohei Yozu SIX MINUTES WALK DISTANCE IS ASSOCIATED WITH WALKING SPEED, LEG STRENGTH AND BALANCE FUNCTION IN PATIENTS AFTER VALVULAR HEART SURGERY  
6th WCPT-AWP & 12th ACPT Congress 2013 2013.9.8

島田真理子、泉 妃咲、内田淳一、井上 岳、塚本洋子、渡辺雄一、山田善史、山田 悟  
糖質制限食指導の有効性の検討 第35回日本臨床栄養学会総会(京都) 2013.10.4

重田 暁、渡邊智之、松本卓也、嘉治一樹、松永篤彦 入院期リハビリテーション対象  
患者のCKD有病率およびAKI有病率と在院日数の関連について 第4回日本腎臓リハビ  
リテーション学会学術集会(福岡) 2014.3.29

安富蔵人、島田 恵、馬場彰泰、前川恵美、小杉理恵、赤石 誠 ペースメーカー植え  
込み患者における心筋 SPECT 解析ソフトを用いた左室同期不全の評価 第61回日本  
心臓病学会総会学術大会(熊本) 2013.9.21

[学会発表—シンポジウム, パネル]

重田 暁 腎の機能からみた連関 第10344回理学療法士講習会(岡山) 2013.10.19

重田 暁 腎機能障害における早期リハビリテーションの効果をどのように評価する  
か? 第41回日本集中治療医学会学術集会(京都) 2014.2.27

[学会発表—その他]

泉 妃咲、島田真理子、中島千鹿子、内田淳一、蓮沼重美、田口友子、加藤明子、増渕  
幸二、井上 岳、川名由紀子、塚本洋子、山田洋子、山田善史、山田 悟 健常者にお  
ける低糖質麺が糖脂質指標に与える影響 日本糖尿病学会年次学術集会(熊本)  
2013.5.17

内田淳一 ゆるい糖質制限食の実践 糖尿病領域薬剤師養成研究会公開講座(東京)  
2013.8.24

関 初穂、内田淳一、田代収子、新井雄司、穴田 聡、宮下博幸、八木澤啓司、中島千  
鹿子、中野 雅、山田 悟 寝たきり、嚥下障害、著明なるい瘦を呈した症例が栄養状

態改善に至った経緯について 東京NST研究会(東京) 2013.10.2

内田淳一 ゆるやかな糖質制限食の実際 全国済生会管理栄養士・栄養士会議(東京)  
2013.10.23

内田淳一 糖尿病の栄養療法 第2回東京呼吸循環腎臓リハビリテーションセミナー  
(東京) 2013.11.10

内田淳一 糖質制限食について 在宅チーム医療栄養管理研究会(東京) 2013.12.22

[その他ー公開講座]

泉 妃咲 脂肪肝の食事療法 肝臓病教室 2013.4.6

内田淳一 糖質制限食について 第2回糖尿病治療と食事療法を考える会(茨城)  
2013.6.25

内田淳一 災害時における高齢者等への経腸栄養 港区災害時支援対策医療機関等給  
食施設連絡会議(東京) 2013.9.4

泉 妃咲 「高血糖って何でダメなの？」食事のポイント 生活習慣病予防教室  
2013.9.14

泉 妃咲 「血圧が高いのってダメなの？」減塩のすすめ 生活習慣病予防教室  
2013.11.9

内田淳一 糖質制限の実際 第25回茨城県糖尿病療養指導士研修会(茨城)  
2014.2.23

関 初穂、泉 妃咲 介護のための料理教室 2014.3.29

[その他ーその他]

内田淳一 入院患者における栄養管理 2013.5.20

関 初穂 言語聴覚療法学概論 I (神奈川) 2013.6.12

内田淳一 SGA と短腸症候群の症例検討 2013. 6. 29

月居茉莉子、木村さゆり、手金あけみ、高野和男、中島千鹿子 臨床検査科におけるインシデント・アクシデント事例分析 第3回北里大学4病院臨床検査部学術集会(東京) 2013. 7. 6

内田淳一 治療食の総論と各論(総論) 日本給食サービス研修会(東京) 2013. 8. 3

内田淳一 治療食の総論と各論(各論) 日本給食サービス研修会(東京) 2013. 9. 7

重田 暁、廣瀬紀子、渡邊智之、新井雄二、阿部 宙、松本卓也、南里佑太、荒生絢子、戸田成昭、嘉治一樹、津村一美、若林靖久、松永篤彦、赤石 誠 入院リハビリテーション患者を対象とした腎機能障害の実態についての観察研究(第2報) 第9回北里研究所病院研究発表会(東京) 2013. 11. 11

月居茉莉子、木村さゆり、高野和男、中島千鹿子、手金あけみ、内田淳一、坂本哲也、稲葉悦子、村山 章、重田 暁、松川敏徳、柄澤加奈子、診療技術部専門職、診療技術部、北里メディカルサービス、医療安全管理室 診療技術部における過去5年間のインシデント・アクシデント事例分析 第9回院内研究発表会 2013. 12. 2

安富蔵人 診療画像技術学Ⅱ Medical Imaging Technology II 平成25年度 北里大学医療衛生学部医療工学科 第2学年後期科目 診療画像技術学Ⅱ(神奈川) 2013. 12. 10

鹿見島友香 摂食嚥下障害と食事形態について 2014. 3. 29

## 整形外科

### [学術論文－その他]

Matsumoto M, Watanabe K, Hosogane N, Tsuji T, Ishii K, Nakamura M, Chiba K, Toyama Y. Recurrence of lumbar disc herniation after microendoscopic discectomy. J Neurol Surg A Cent Eur Neurosurg 74(4):222-227 2013. 7. 1

辻 崇、千葉一裕 軸椎歯突起スクリュー 脊椎脊髄ジャーナル 26:987-991  
2013. 10. 1

辻 崇 非特異的腰痛に対する手術療法 整形・災害外科 56:1478-1491 2013. 11. 1

辻 崇 腰痛を含めた慢性疼痛の診療の現状 脊椎脊髄ジャーナル 26:1129-1133  
2013. 12. 1

### [学術論文－症例報告書]

野村文彦、細金直文、岩波明生、辻 崇、石井 賢、中村雅也、戸山芳昭、千葉一裕、松本守雄、渡辺航太、亀山香織、高橋康一 脊椎に転移した良性転移性平滑筋腫（子宮筋腫）の1例 臨床整形外科 43:181-186 2014. 2. 2

### [学会発表－一般講演]

川口善治、和泉智博、岩崎幹季、大川 淳、松永俊二、松本守雄、千葉一裕、辻 崇、山崎正志、吉井俊貴 頰椎後縦靭帯骨化症における骨化巣のCT分類 日本脊椎脊髄病学会(沖縄) 2013. 4. 23

### [学会発表－シンポジウム，パネル]

唐杉 樹、中島正宏、辻 崇、田所伸朗、中原進之介、前田真吾、内田研造、松本守雄、千葉一裕、鑑 邦芳、馬場久敏、戸山芳昭、水田博志、池川志郎 後縦靭帯骨化症の罹患同胞対に対するゲノムワイド連鎖解析 日本整形外科基礎学術集会(千葉)  
2013. 10. 13

### [学会発表－その他]

千葉一裕、岩波明生、中村雅也、松本守雄、戸山芳昭 後縦靭帯骨化症に対するメタボローム解析 日本脊椎脊髄病学会(沖縄) 2013. 4. 25

### [その他－公開講座]

辻 崇 腰痛診療の up to date 腰痛診療ガイドライン 2012 を踏まえて 横須賀市整

形外科医学会(神奈川) 2014. 2. 13

## 内科

[学術論文－学会誌]

Matsumoto T, Hanaki H, Kimura T, Nemoto M, Higashihara M, Yokota H, Oda S, Akiyama N, Miyao N, Yoshida M, Yukioka T, Soma K, Ohyashiki K, Suzuki Y, Arai T, Ikegami K, Ichikawa T, Otsuka Y, Kobayashi M, Totsuka K, Sunakawa K, ABK Dose Finding Study Group Clinical efficacy and safety of arbekacin sulfate in patients with MRSA sepsis or pneumonia: a multi-institutional study J Infect Chemother 19::128-137 2013. 4. 1

Taniguchi C, Tanaka H, Oze I, Ito H, Saka H, Tachibana K, Tokoro A, Nozaki Y, Nakamichi N, Suzuki Y, Suehisa H, Sakakibara H Factors associated with weight gain after smoking cessation therapy in Japan Nursing Research 62::414&#8211;421 2013. 4. 1

上西洋二、島田 恵、前川恵美、小杉理恵、馬場彰泰、高橋路子、久壁直子、嶋田郁美、小平まさみ、木村さゆり、高瀬万由美、山田洋子、中嶋純子、林 規隆、森永正二郎、赤石 誠 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による Healthcare-Associated Infective Endocarditis 診断 心エコー図検査の積極的活用の意義に関する検討 日本心臓病学会誌 8(2):100-106 2013. 8. 1

Akaishi M, Hiroe M, Hada Y, Suzuki M, Tsubakihara Y, Akizawa T Effect of anemia correction to the modestly high hemoglobin level in patients with chronic kidney disease on left ventricular hypertrophy. J of Cardiology 62(4)::249&#8211;256, 2013 2013. 9. 1

赤石 誠 Reappraisal of increasing heart rate for cardiac performance Journal of Cardiology Cases 11:3 2013. 11. 1

[学術論文－その他]

赤石 誠 血栓症を超音波画像で診断する 心エコー 血栓と循環 21: 48-53, 2013 血栓と循環 21::48-53, 2013. 4. 1

赤石 誠 ペースメーカー関連感染症・静脈血栓症・肺塞栓の頻度と予防 日本医事新報(0385-9215) 4645号:Page80, 2013 2013. 5. 1

赤石 誠 【心エコーで見つける術後のトラブル】 生体弁の劣化と再手術時期 心エコー (1345-4951)13 巻 12 号:Page1106-1112, 2012 2013. 7. 1

清水清香、熊谷直樹、森永正二郎、常松 令、土本寛二 検査値の読み方 体重過多のないNASHの1例(解説) 臨床消化器内科 29 巻 2 号:237-241 2014. 1. 1

[学術論文－症例報告書]

福井崇大、中野 雅、加藤裕佳子、小林 拓、芹澤 宏、渡辺憲明、清水清香、常松 令、土本寛二、日比紀文、細江直樹 カプセル内視鏡で発見された十二指腸腺腫の1例 Progress of Digestive Endoscopy 83:128-129 2013. 6. 1

[学術論文－総説]

鈴木幸男 タバコによる健康障害 臨床環 22:114-119 2013. 12. 31

[著書－学術書]

芹澤 宏 蛋白漏出性胃腸症の糞便検査法について教えてください 臨床検査 分担執筆 57:1218-1219 2013. 11. 1

[著書－その他]

島田 恵 なぜ?がわかるとケアがぐっと変わる! 受け入れから退院まで マンガで身につく急性心筋梗塞パーフェクトブック】 (第2部)急性心筋梗塞が起こったらどうする? (第1章)救急室での処置 急性心筋梗塞の患者さんが搬送されてきた! あれも心筋梗塞これも心筋梗塞 心筋梗塞の判断スイッチは誰が押す!? 救急室で行われる処置(解説/特集)ハートナーシング 分担執筆 0914-2819 2013. 9. 1

鈴木幸男 「Q熱」って何ですか? 東京人 334:68 2014. 1. 14

[学会発表－一般講演]

島田 恵、山田 悟、前川恵美、小杉理恵、馬場彰泰、高橋路子、赤石 誠 糖尿病患者での2Dスペックルトラッキング法による心機能評価  
～BMI値による比較検討～ 第24回日本心エコー図学会学術集会(東京)  
2013. 4. 25

戸田京子、山田 悟、山田善史、入江潤一郎、児玉桂一、鈴木幸男 High fat diet 給餌 C57BL/6J マウスに対する  $\alpha$ -tocopherol の糖脂質代謝に与える影響について 第56

回日本糖尿病学会年次学術集会 56(Suppl 1):S-431 2013. 5. 18

戸田京子、山田 悟、山田善史、入江潤一郎、児玉桂一、鈴木幸男 High fat diet 給餌 C57BL/6J マウスに対する  $\alpha$ -tocopherol の糖脂質代謝に与える影響について 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(熊本) 2013. 5. 18 [糖尿病 56(Suppl 1): S-431, 2013 56 p. S-431]

Sayaka (Shimizu) Inokuchi, Ling Yang, Bi Zhang, Yoon Seok Roh, Michael Pimienta, Jingyi Song, David A. Brenner, Ekihiro Seki TAK1-mediated signaling regulates AMPK and autophagy pathways that prevent hepatic steatosis and hepatocarcinogenesis in mice Digestive Disease Week 2013 2013. 5. 19

田畑尚吾、中野 雅、加藤裕佳子、芹澤 宏、渡辺憲明、井口清香、常松 令、土本寛二、森永正二郎、木村寅彦、日比紀文 原因不明若年者直腸穿孔の1例 Progress of Digestive Endoscopy 82 (1) : 178 - 179 2013. 6. 1

竹下 啓、小林 拓、石井淳一郎、鈴木幸男、芹澤 宏 在宅でがん緩和ケアを受けている患者を対象とした容体急変時等の病床確保事業を利用した患者の特徴 第18回日本緩和医療学会学術大会(神奈川) 2013. 6. 21 [第18回日本緩和医療学会学術大会プログラム・抄録集 p. 339]

斉藤義正、芹澤 宏、中野 雅、加藤裕佳子、中村正彦、鈴木秀和、斉藤英胤、日比紀文 Helicobacter pylori 感染胃炎に対するエソメプラゾールを用いた一次除菌療法の効果 第19回日本ヘリコバクター学会(長崎) 2013. 6. 28

島田 恵、原田厚子、芹澤 宏 繰り返す一過性脳虚血発作を契機に心機能低下を来した心不全の一例 第16回日本臨床救急医学会総会(東京) 2013. 7. 13

濱田章裕、清水清香、常松 令、鈴木慶一、森永正二郎、土本寛二 膵胆管合流異常に合併した肝転移を伴う胆嚢原発腺内分泌細胞癌に対し外科的切除を行った1例 日本消化器病学会関東地方会(東京) 2013. 7. 13

清水清香、常松 令、森永正二郎 BMI22以下のNASH2症例 第33回臨床肝臓カンファレンス(東京) 2013. 7. 27

安富蔵人、島田 恵、馬場彰泰、小杉理恵、前川恵美、赤石 誠 ペースメーカー植え込み患者における心筋 SPECT 解析ソフトを用いた左室同期不全の評価 第 61 回日本心臓病学会(熊本) 2013. 9. 20

島田 恵、安富蔵人、馬場彰泰、小杉理恵、前川恵美、赤石 誠 心疾患患者における心筋 SPECT 解析ソフトを用いた左室同期不全評価の有用性 第 61 回日本心臓病学会(熊本) 2013. 9. 21

梅田智子、島田 恵、林 侑太郎、若林靖久、赤石 誠、末盛友浩、森永正二郎、竹下啓 IgM 型 Goodpasture 症候群が疑われた肺腎症候群の 1 例 第 600 回日本内科学会関東地方会(東京) 2013. 10. 12

島田 恵、馬場彰泰、安富蔵人、小杉理恵、前川恵美、森永正二郎、赤石 誠 テルミサルタン長期投与による心不全症例への有効性～新規心筋 SPECT 解析ソフトを用いた左室機能評価からの検討～ Meet the Experts 2013(東京) 2013. 10. 19

島田 恵、原田厚子、芹澤 宏 カルペリチドによる急性心不全治療の有効性の検証 第 41 回日本救急医学会学術集会(東京) 2013. 10. 21

筋野智久、小林 拓、中野 雅、渡辺憲明、芹澤 宏、日比紀文 小腸大腸クローン病にて通院中に上腸間膜静脈内に septic thrombophlebitis をきたした 1 症例 第 68 回日本大腸肛門病学会(東京) 2013. 11. 15

児玉華子、清水清香、加藤裕佳子、筋野智久、小林 拓、中野 雅、芹澤 宏、渡辺憲明、常松 令、土本寛二、森永正二郎 HBV genotype G/A2 による B 型慢性肝炎を認めた HIV 陽性男性同性愛者の一例 第 327 回日本消化器病学会関東地方会(東京) 2013. 12. 7

児玉華子、清水清香、加藤裕佳子、筋野智久、小林 拓、中野 雅、常松 令、渡辺憲明、芹澤 宏、土本寛二、森永正二郎、溝上雅史、杉山真也 HBV genotype G/A2 による B 型慢性肝炎を認めた HIV 陽性男性同性愛者の一例 第 327 回日本消化器病学会関東地方会(東京) 2013. 12. 7

三宅 麗、筋野智久、小林 拓、加藤裕佳子、中野 雅、芹澤 宏、渡辺憲明、土本寛二、末盛友浩、森永正二郎、大森 泰、緒方晴彦、日比紀文 5 年の経過で多彩な形態変化を呈した原発性胃アミロイドーシスの一例 第 97 回日本消化器内視鏡学会関東

地方会(東京) 2013.12.14

Megumi Shimada, Akiyasu Baba, Rie Kosugi, Makoto Akaishi Left ventricular function assessed by phase analysis of ECG-gated myocardial perfusion SPECT imaging, a comparison with speckle tracking echocardiography. 第78回日本循環器学会学術集会(東京) 2014.3.22

[学会発表—シンポジウム, パネル]

鈴木幸男 呼吸器専門医が考える糖尿病患者の肺炎予防 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(熊本) 2013.5.18

加藤裕佳子、中野 雅、小林 拓、芹澤 宏、渡辺憲明 「PEGの適応と問題点」—チーム医療の意義をふまえて 第96回日本消化器内視鏡学会関東地方会(東京) 2013.6.15

Megumi Shimada, Takashi Koyama, Akiyasu Baba, Rie Kosugi, Makoto Akaishi New Trends in therapeutic strategies against ischemia/reperfusion injury; Postconditioning and pharmacological intervention in acute myocardial infarction 第39回日本微小循環学会総会(東京) 2014.2.7

[学会発表—その他]

鈴木幸男 呼吸器専門医が考える糖尿病患者の肺炎予防 第56回日本糖尿病学会年次学術集会(熊本) 2013.5.18

[その他—公開講座]

島田 恵、馬場彰泰、前川恵美、小杉理恵、赤石 誠 左房内巨大浮遊血栓を認めた非弁膜症性心房細動の一例 第2回Mid Tokyo不整脈研究会(東京) 2013.4.19

島田 恵 急性心不全治療におけるカルペリチド適応症例とは? 第12回Heart and Kidney Conference(東京) 2013.6.14

島田 恵 新規抗凝固薬を臨床現場で活かす Prazaxa 2nd Anniversary Meeting(東京) 2013.6.26

山田 悟、内田淳一 糖質制限食の栄養療法 つくし糖質制限セミナー(東京)  
2013. 8. 10

鈴木幸男 禁煙のすすめ 産業衛生談話会(東京) 2013. 9. 27

山田 悟、内田淳一 糖質制限食の栄養療法 つくし糖質制限セミナー(東京)  
2013. 11. 9

鈴木幸男 呼吸器専門医が考える糖尿病患者の肺炎予防 岐阜生活習慣病予防・ワクチンセミナー(岐阜) 2013. 11. 27

鈴木幸男 COPD 薬物治療の新たな展開 Common Disease Clinical Conference  
(Minato) (東京) 2013. 12. 2

鈴木幸男 COPD 薬物治療の新たな展開 Common Disease Clinical Conference  
(Setagaya) (東京) 2013. 12. 5

島田 恵 3D心エコーと心筋シンチグラムを用いた虚血性心疾患の評価 第48回心機能研究会(東京) 2014. 1. 21

山田 悟、内田淳一 糖質制限食の栄養療法 つくし糖質制限セミナー(東京)  
2014. 2. 8

島田 恵 急性心不全症例におけるランジオロールの使用経験 心不全、不整脈セミナー(東京) 2014. 3. 26

[その他ーその他]

鈴木幸男 肺炎球菌ワクチン Up-to-Date 感染対策地域連携カンファレンス(東京)  
2013. 7. 12

鈴木幸男 肺炎球菌ワクチン Up-to-Date 港区地域連携カンファレンス(東京)  
2013. 7. 12

鈴木幸男 明日から実践できるハイリスク患者への肺炎予防～呼吸器専門医の視点から～ インターネット講演会(東京) 2013. 11. 6

島田 恵、竹内 修、馬場彰泰、小杉理恵、赤石 誠 H9c2 細胞を用いたナトリウム利尿ペプチドの細胞内情報伝達系の解析 第9回北里研究所病院研究発表会(東京)  
2013. 12. 2

赤石 誠、島田 恵、山田 悟、小杉理恵、馬場彰泰 糖尿病患者での2D スペックルトラッキング法による心機能評価 第9回北里研究所病院研究発表会(東京)  
2013. 12. 2

## 泌尿器科

[学術論文—その他]

Kurosaka S, Matsumoto K, Irie A, Hirayama T, Nishi M, Fujita T, Satoh T, Sato Y, Iwamura M, Yoshida K Anaplastic lymphoma kinase (ALK) and p53 are potentially useful markers to distinguish inflammatory myofibroblastic tumor. *Open J Urol*, 3:71-74 2013. 5. 1

村上泰清、入江 啓、若田部陽司、高嶋力弥、石井淳一郎、嶺井定嗣 前立腺肥大症/下部尿路症状に対するシロドシンの有用性の検討 *泌尿器外科* 27:209-214  
2014. 2. 1

[学術論文—症例報告書]

平野修平、入江 啓、嶺井定嗣、石井淳一郎、高嶋力弥、高橋裕一郎、門脇和臣 超音波検査により早期診断・治療が可能であった気腫性膀胱炎の1例 *泌尿器外科* 26:1829-1832 2013. 12. 1

[学会発表—一般講演]

望月康平、松本和将、黒坂眞二、入江 啓、西 盛宏、藤田哲夫、佐藤威文、高橋裕一郎、岩村正嗣、吉田一成 膀胱原発炎症性筋線維芽細胞性腫瘍における免疫組織化学的染色の有用性について 第101回日本泌尿器科学会総会(北海道) 2013. 4. 25

石井淳一郎、平野修平、嶺井定嗣、望月康平、大山哲平、若田部陽司、村上泰清、土橋正人、門脇和臣、高橋裕一郎、高嶋力弥、松田大介、入江 啓 当院における経直腸的前立腺針生検の臨床的検討 第101回日本泌尿器科学会総会(北海道) 2013. 4. 25

松本和将、平山貴博、池田勝臣、石井大輔、田畑健一、藤田哲夫、佐藤威文、入江 啓、岩村正嗣、吉田一成 筋層非浸潤性膀胱癌に対する2週間維持療法を用いたBCG膀胱内注入療法の再発予防効果 第101回日本泌尿器科学会総会(北海道) 2013. 4. 25

池田勝臣、松本和将、平山貴博、入江 啓、田畑健一、藤田哲夫、佐藤威文、石山博條、岡根谷利一、早川和重、岩村正嗣、吉田一成 局所浸潤膀胱癌に対する治療成績 - 根治的膀胱全摘除術 vs MVAC 併用化学放射線療法 - 第101回日本泌尿器科学会総会(北海道) 2013. 4. 25

立花貴史、松本和将、村上理子、大山哲平、西 盛宏、田畑健一、藤田哲夫、入江 啓、岩村正嗣 化学放射線療法を施行した尿道癌の2例 第78回日本泌尿器科学会東部総

会(新潟) 2013.10.18

立花貴史、入江 啓、石井淳一郎、嶺井定嗣、高嶋力弥、高橋裕一郎、門脇和臣 精巢  
上体炎様症状で発症した結節性多発動脈炎の一例 日本泌尿器科学会東京地方会(東  
京) 2013.12.12

## 病理科

[学術論文－総説]

森永正二郎、中嶋純子、林 規隆、茂木章子 多形腺腫 検査と技術 41:585 2013. 7. 1

[学会発表－一般講演]

末盛友浩、森永正二郎 脂肪組織を伴う分類不能な良性嚢胞性肝病変の一例 第102回日本病理学会総会(北海道) 2013. 6. 8

[学会発表－シンポジウム, パネル]

森永正二郎 気管支・肺から発生する唾液腺型腫瘍の病理学的特徴 第102回日本病理学会総会(北海道) 2013. 6. 8

## 麻酔科

[学術論文－講座]

柏木政憲 【くすりの特徴をキャッチフレーズでゲット!循環器薬 図解で超速習ノート】 鎮痛薬・鎮静薬 ハートナーシング 26 (10) :1055-1061 2013.10.1

柏木政憲 【オペナースがパッと調べてサクサク使える!手術室の薬剤 122】 (第3章) 術中の循環管理に使用する薬剤 昇圧薬 オペナーシング 382 (通巻) 2014 春季増刊:102-116 2014.3.1

柏木政憲 【オペナースがパッと調べてサクサク使える!手術室の薬剤 122】 (第3章) 術中の循環管理に使用する薬剤 【降圧薬、血管・冠血管拡張薬】カルシウム拮抗薬 オペナーシング 382 (通巻) 2014 春季増刊:117-124 2014.3.1

柏木政憲 【オペナースがパッと調べてサクサク使える!手術室の薬剤 122】 (第3章) 術中の循環管理に使用する薬剤 【降圧薬、血管・冠血管拡張薬】硝酸薬 オペナーシング 382 (通巻) 2014 春季増刊:125-133 2014.3.1

柏木政憲 【オペナースがパッと調べてサクサク使える!手術室の薬剤 122】 (第3章) 術中の循環管理に使用する薬剤 【降圧薬、血管・冠血管拡張薬】プロスタグランジン E1 オペナーシング 382 (通巻) 2014 春季増刊:142-144 2014.3.1

柏木政憲 【オペナースがパッと調べてサクサク使える!手術室の薬剤 122】 (第3章) 術中の循環管理に使用する薬剤 【降圧薬、血管・冠血管拡張薬】 $\alpha$ 1遮断薬 オペナーシング 382 (通巻) 2014 春季増刊:145-147 2014.3.1

[学会発表－一般講演]

増田清夏、平畑枝里子、長塚行雄、柏木政憲 前十字靭帯再建術に対する超音波ガイド下末梢神経ブロック群と硬膜外麻酔群の後ろ向き比較観察研究 日本麻酔科学会第60回学術集会(北海道) 2013.5.23

長塚行雄、平畑枝里子、増田清夏、柏木政憲 人工股関節全置換術に対する超音波ガイド下腰神経叢ブロック・仙骨神経叢ブロック+iv-PCA群と持続硬膜外麻酔群の後ろ向き比較観察研究 日本麻酔科学会第60回学術集会(北海道) 2013.5.23

平畑枝里子、長塚行雄、増田清夏、柏木政憲 腹腔鏡下子宮筋腫核出術に対する術後鎮痛効果の比較－体幹部ブロック及び経静脈的自己調節鎮痛群 vs. 硬膜外鎮痛群－ 日本

麻醉科学会第 60 回学术集会(北海道) 2013. 5. 23

## 薬剤部

[学術論文—学会誌]

岩田耕一郎、椎 崇、齋藤雅俊、阿部真也、西 真由美、齋藤太寿、増渕幸二、貝沼 潤、柴田壮一、厚田幸一郎 外来患者に対する経口抗がん剤の薬歴管理導入の有用性 医療薬学 39:558 2013. 9. 1

[学会発表—一般講演]

中村俊貴、阿部真也、齋藤雅俊、松原 肇 神経障害性疼痛に対しリドカイン持続静注からメキシレチン内服へのローテーションが奏功した1例 第23回日本医療薬学会年会(宮城) 2013. 9. 21

藤岡貴光、齋藤雅俊、小林義和、齋藤太寿、伊東崇仁、阿部真也、町田美香、八木澤啓司、柴田壮一、井上 岳、松原 肇 整形外科領域における疼痛管理プロトコールの有用性評価 第23回医療薬学会年会(宮城) 2013. 9. 21

花田和彦、松尾拓馬、吉澤寛朗、岩圭 亮、苫野将大、高橋晴美、柴田壮一、厚田幸一郎、松原 肇、月村泰規 人工膝関節置換術施行患者における抗凝固薬フォンダパリヌクスの体内動態と臨床効果の個体差発現要因の検討 第34回日本臨床薬理学会学術総会2013年(東京) 2013. 12. 5

柴田壮一、花田和彦、松尾拓馬、吉澤寛朗、高瀬友里、苫野将大、高橋晴美、厚田幸一郎、松原 肇、月村泰規 人工膝関節置換術施行患者における抗凝固薬エノキサパリンの体内動態と臨床効果の個体差発現要因の検討 第34回日本臨床薬理学会学術総会2013年(東京) 2013. 12. 5

井口智恵、柴田壮一、前川恵美、小杉理恵、馬場彰泰、島田 恵、松原 肇、赤石 誠 ワルファリン投与量推定式の有用性の検討 第78回日本循環器学会学術集会(東京) 2014. 3. 22

### 予防医学センター

田口友子、塚本洋子、長谷川理留子、萩野昌敏、小杉留美、柴田卓之、三國裕子、佐藤美玲、福田美登里、深山 彩、福元里沙、小野綾子、滝口明子、佐野志保、長谷部 恵、渡辺雄一、石黒富志子、馬場彰泰、山田善史、山田 悟 人間ドック受診者への糖質制限食提供時のアンケート調査について 第56回 日本糖尿病学会年次学術集会(熊本) 2013.5.17

## IBD センター

[学術賞－学術賞]

小林 拓 Best Oral Award (Asian Organization for Crohn's and Colitis) 2013. 6. 13

[学術論文－学会誌]

Onyiah JC, Sheikh SZ, Maharshak N, Steinbach EC, Russo SM, Kobayashi T, Mackey LC, Hansen JJ, Moeser AJ, Rawls JF, Borst LB, Otterbein LE, Plevy SE Carbon monoxide and heme oxygenase-1 prevent intestinal inflammation in mice by promoting bacterial clearance. *Gastroenterology*2013. 4. 1

Kobayashi T, Hibi T Ulcerative colitis: Which makes patients happier, surgery or anti-TNF? *nature REVIEWS GASTROENTEROLOGY&HEPATOLOGY* 11(5):272-273 2014. 3. 1

[学術論文－その他]

Suzuki H, Matsuzaki J, Okada S, Hirata K, Fukuhara S, Hibi T Validation of the GerdQ questionnaire for the management of gastro-oesophageal reflux disease in Japan *United European Gastroenterol J* 1(3):175-83 2013. 6. 1

Watanabe M, Nishino H, Sameshima Y, Ota A, Nakamura S, Hibi T Randomised clinical trial: evaluation of the efficacy of mesalazine(mesalamine)suppositories in patients with ulcerative colitis and active rectal inflammation --a placebo-controlled study *Aliment Pharmacol Ther* 38(3):264-73 2013. 8. 1

Hirata T, Tomita K, Kawai T, Yokoyama H, Shimada A, Kikuchi M, Hirose H, Ebinuma H, Irie J, Ojira K, Oikawa Y, Saito H, Itoh H, Hibi T Effect of Telmisartan or Losartan for Treatment of Nonalcoholic Fatty Liver Disease:Fatty Liver Protection Trial by Telmisartan or Losartan Study(FANTASY). *Int J Endocrinol* 2013:587140 2013. 8. 1

Suzuki H, Kusunoki H, Kamiya T, Futagami S, Yamaguchi Y, Nishizawa T, Iwasaki E, Matsuzaki J, Takahashi S, Sakamoto C, Haruma K, Joh T, Asakura K, Hibi T Effect of lansoprazole on the epigastric symptoms of functional dyspepsia (ELF study):A multicentre, prospective randomized double-blind, placebo-controlled clinical trial. *United European Gastroenterol J* 1(6):445-52 2013. 12. 1

Esaki M, Matsumoto T, Watanabe K, Arakawa T, Naito Y, Matsuura M, Nakase H, Hibi T, Matsumoto T, Nouda S, Higuchi K, Ohmiya N, Goto H, Kurokawa S, Motoya S, Watanabe M Use of capsule endoscopy in patients with Crohn's disease in Japan: a multicenter survey. J Gastroenterol Hepatol 29(1):96-101 2014.1.1

Takabayashi K, Kashiwagi K, Kawata T, Sato T, Matsuoka K, Hisamatsu T, Takaishi H, Hibi T, Ogata H, Yahagi N, Kitagawa Y, Shigematsu N, Kanai T Continuous low-dose irradiation by I-125 seeds induces apoptosis of gastric cancer cells regardless of histological origin. Cancer Biol Ther 15(1):81-8 2014.1.1

Sakuraba A, Iwao Y, Mathuoka K, Naganuma M, Ogata H, Kanai T, Hibi T Endoscopic and pathologic changes of the upper gastrointestinal tract in Crohn's disease Biomed Res Int 2014:610767 2014.2.1

[学術論文－総説]

日比紀文、小林 拓、中野 雅 ここまで来た、炎症性腸疾患の新展開 潰瘍性大腸炎の内科治療 近年の変化 成人病と生活習慣病 44 (3) :311-315 2014.3.1

小林 拓、筋野智久、加藤裕佳子、中野 雅、日比紀文 IBD 診療に有用なインデックスはこれだ! IBD 診療に使用されるインデックスの今後の展望 IBD Research 8 (1) :37-42 2014.3.1

[学会発表－一般講演]

小林 拓、長沼 誠、井上 詠、久松理一、松岡克善、金井隆典、岩男 泰、緒方晴彦、日比紀文 クロウン病狭窄病変に対する内視鏡的バルーン拡張術の長期成績 日本消化器内視鏡学会(京都) 2013.5.10

Taku Kobayashi, Naoki Hosoe, Makoto Naganuma, Masaru Nakano, Yuka Ishibashi, Kayoko Kimura, Kazuaki Yoneno, Shingo Usui, Kazuhiro Kashiwagi, Tadakazu Hisamatsu, Nagamu Inoue, Hiroshi Serizawa, Noriaki Watanabe, Takanori Kanai, Hiroyuki Imaeda, Toshifumi Hibi, Haruhiko Ogata Feasibility of the second-generation colon capsule endoscopy in patients with ulcerative colitis with a reduced preparation regimen DDW20132013.5.19

Taku Kobayashi, Naoki Hosoe, Makoto Naganuma, Masaru Nakano, Yuka Ishibashi, Kayoko Kimura, Kazuaki Yoneno, Shingo Usui, Kazuhiro Kashiwagi, Tadakazu

Hisamatsu, Nagamu Inoue, Hiroshi Serizawa, Noriaki Watanabe, Takanori Kanai, Hiroyuki Imaeda, Toshifumi Hibi, Haruhiko Ogata Feasibility of the second-generation colon capsule endoscopy in patients with ulcerative colitis with a reduced preparation regimen. Asian Organization for Crohn's and Colitis(東京) 2013.6.14

Taku Kobayashi, Steven M. Russo, Katsuyoshi Matsuoka, Tomonori Nochi, Luke B. Borst, J. Victor Garcia-Martinez, Paul B. Rothman, Masaki Kashiwada, Scott E. Plevy NFIL3 deficient mice develop IL-12/23 driven spontaneous colitis Asian Organization for Crohn's and Colitis(東京) 2013.6.14

Y. Suzuki, S. Motoya, F. Hirai, H. Ogata, H. Ito, N. Sato, K. Ozaki, M. Watanabe, T. Hibi, Toho University Sakura Medical Center, Department of Internal Medicine, Sakura, Japan and others Evaluation of availability for distal ileum surveillance during a standard conventional colonoscopy using a long type ultra-slim design colonoscope(PCF-PQ260L) in Crohn's disease 10th Congress of ECCO2014. 2. 18

N. Aoyama, Y. Suzuki, H. Nishino, K. Kobayashi, F. Hirai, K. Watanabe, M. Naganuma, T. Hibi Aoyama Medical Clinic, GI Endoscopy & IBD Center, Kobe, Japan and others Twice-daily budesonide rectal foam induces complete mucosal healing in Japanese patients with mild to moderate Ulcerative Colitis : Results of multicentre, randomised, double-blind, placebo-controlled trial 10th Congress of ECCO2014. 2. 18

F. Ueno, Y. Nakayama, E. Hagiwara, O. Mikami, A. Inamine-Sasaki, T. Hibi, Ofuna Chuo Hospital, Department of Medicine, Kamakura, Japan and others Impact of Inflammatory Bowel Disease on Japanese patients' lives : International comparison of patients' views 10th Congress of ECCO2014. 2. 18

T. Kobayashi, O. Takeuchi, S. Kuronuma, M. nakano, S. Umeda, H. Serizawa, N. Watanabe, T. Hibi, Kitasato University Kitasato Institute Hospital, Center for Advanced IBD Research and Treatment, Tokyo, Japan Usefulness of faecal S100A12 in defining mucosal healing in Ulcerative Colitis 10th Congress of ECCO2014. 2. 18

[学会発表ーその他]

小林 拓 クロマチン構造変化から見たクローン病疾患感受性 SNPs の機能について

日本応用酵素協会研究報告会(東京) 2014. 1. 25

小林 拓 潰瘍性大腸炎に合併した大腸癌の1例 早期胃癌研究会(東京) 2014. 3. 19

[その他ー公開講座]

小林 拓 腹部症状から診た IBD と他疾患の特徴と内視鏡診断 IBD Clinical Conference2013. 7. 8

小林 拓 日常遭遇する腸炎の鑑別 東京消化管フォーラム(東京) 2013. 9. 12

小林 拓 症例呈示 IBD young seminar(東京) 2014. 2. 7

[その他ーその他の文筆活動]

小林 拓、金井隆典 クロウン病とサイトカイン 臨床免疫・アレルギー科 60(4):368  
2013. 10. 1

小林 拓 シクロスポリンで治療した潰瘍性大腸炎症例 IBD 診療ケーススタディ  
2013. 10. 2

小林 拓 Sporadic と判断し局所切除で治療した症例 IBD 診療ケーススタディ  
2013. 10. 2

小林 拓 Q&A 専門医に聞く IBD 「Q: IBD 患者さんにワクチン接種はできますか？」  
IBD Research2013. 12. 1

小林 拓 炎症性腸疾患治療の最新の話題 Annual Review2014. 1. 1

小林 拓 超拡大内視鏡 INTESTINE 18 (2) :127-132 2014. 3. 1

[その他ーその他]

小林 拓 HAYABUSA 研究の進捗 厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業  
難治性炎症性腸管障害に関する調査研究 平成26年度第2回総会(東京) 2014. 1. 15

## バイオメディカルリサーチセンター

[学術論文－学会誌]

Suzuki K, Aiura K, Matsuda S, Itano O, Takeuchi O, Umezawa K, Kitagawa Y Combined effect of dehydroxymethylepoxyquinomicin and gemcitabine in a mouse model of liver metastasis of pancreatic cancer Clinical & experimental metastasis 44(3):185-192 2013. 4. 1

Hashiguchi M, Shimizu M, Takeuchi O, Hayashi T, Inoue S, Tanaka T, Tsuru T, Irie S, Kurokawa T, Mochizuki M, Relationship between genetic polymorphism and mRNA expression of dihydrofolate reductase enzyme in a healthy Japanese population Jpn J Clin Pharmacol Ther 44(3):185-192 2013. 5. 31

渡邊達也、岩崎麻美、氏原 淳、成川 衛 添付文書からみた承認時と再審査終了時における副作用発現率の比較 臨床薬理 44 (6) :463-468 2013. 11. 30

[学術論文－その他]

北川雅一、氏原 淳、渡邊達也、西島壮一郎、美和文恵、松尾大輔、井上和紀、汐田陽一、光山 慶、小谷昌司、杉山 充、宮崎孝子、福永修司、秦 勝、南 千華子、高橋宏正、望月恭子、前園幸子 中央モニタリングによる治験業務の効率化に関する提案 オペレーションセンターとポータルWebサイトを応用した集約化 薬理と治療 2013 41(s2):S111-120 2013. 9. 1

[著書－学術書]

渡邊達也、松本善衛、船江克彦、小林 真、本郷秀二、萩小田弘之、長山 敏 治験薬保管と配送の課題と解決策 PHARM TECH JAPAN 29(9):55-61 2013. 7. 1

[学会発表－一般講演]

Suzuki K, Aiura K, Matsuda S, Itano O, Takeuchi O, Umezawa K, Kitagawa Y Combined effect of dehydroxymethylepoxyquinomicin and gemcitabine in a mouse model of liver metastasis of pancreatic cancer. Clinical & experimental metastasis 30:381-392 2013. 4. 1

金 徹雄、多賀政晴、佐橋邦彦、西脇真実子、福嶋邦昭、氏原 淳、飯島 肇、中谷比呂志、山田好則 早期探索的臨床試験施設と病院の統合によるメリット 第13回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2013 IN舞浜(千葉) 2013. 9. 15

渡邊達也、有田悦子、氏原 淳 臨床研究・治験関係者を対象とした、国内外の臨床研究・治験ポータルサイトに関するアンケート調査 第13回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 in 舞浜(千葉) 2013.9.15

鈴木慶一、竹内 修、金田宗久、大作昌義、浅沼史樹、山田好則 Gemcitabine 耐性ヒト膵癌株に対するMetforminの抗腫瘍効果の検討 第51回日本癌治療学会学術集会(京都) 2013.10.24

MATSUI Hidenori, TAKIZAWA Asako, TAKEUCHI Osamu Streptococcus pyogenes infection causes necrotizing fasciitis along with severe bone destruction promoted by receptor activator of nuclear factor .KAPPA.B ligand (RANKL)-induced osteoclastogenesis in CD46 transgenic mice 第42回日本免疫学会総会(千葉) 2013.11.11

渡邊達也、岩崎麻美、氏原 淳、成川 衛 添付文書からみた承認時と再審査終了時における副作用発現率の比較 第34回日本臨床薬理学会学術総会(東京) 2013.12.4

麻生雅子、中谷比呂志、湯地和歌子、飯島 肇、福嶋邦昭、西脇真実子、多賀政晴、玉野智子、中田靖子、岩丸朋子、熊谷雄治、山田好則 健康成人男性における総ビリルビン値の変動に関する検討 第34回日本臨床薬理学会学術総会(東京) 2013.12.6

神代弘子、並木美果、中林聖子、東原史典、青木綾子、小嶋啓之、横山 充、飯島 肇、熊谷雄治 被験者の安全性確保の取り組み ～臨床薬理試験における重篤な有害事象調査と被験者照合システムの運用～ 第34回日本臨床薬理学会学術総会(東京) 2013.12.6

氏原 淳 北里大学AROにおける共同IRBの活用 日本医師会治験促進センター平成25年度治験ネットワークフォーラム(東京) 2014.1.29

竹内 修、鈴木慶一、瀧沢麻子、金田宗久、鈴木幸男、山田好則 ヒト膵臓がん細胞株に対するtranilastの浸潤抑制能の検討 第47回制癌剤適応研究会(愛知) 2014.3.7

[学会発表ーシンポジウム, パネル]

渡邊達也 医薬品をより安全で有効に使用するために ～臨床試験における薬剤師の立ち位置～治験・臨床研究をサポートする臨床研究コーディネーターの役割 医療薬学

フォーラム 2013(石川) 2013. 7. 20

[その他ー公開講座]

氏原 淳 研究倫理と違反事例の歴史 東京都病院薬剤師会 臨床研究専門薬剤師研究会プログラム(東京) 2013. 5. 24

氏原 淳 「臨床研究に関する倫理指針」の総合解説 学校法人北里研究所臨床研究に関する倫理講習会(東京) 2013. 6. 20

氏原 淳 IT を活用した治験業務効率化の実際 東北トランスレーショナルリサーチ拠点形成ネットワーク (TTN) 治験・臨床研究教育セミナー(秋田) 2013. 8. 8

氏原 淳 医療機関における電磁的記録の活用 日本製薬工業協会主催公開シンポジウム 治験関連業務の電子化に向けてー「EDC 管理シート」および「治験関連文書の電磁的記録の活用」の理解を深める ー(東京) 2013. 8. 26

氏原 淳 臨床研究について 第2回東京呼吸循環腎臓リハビリテーションセミナー(東京) 2013. 11. 10

氏原 淳 治験や臨床研究における I T の活用 日本病院薬剤師会第 16 回 CRC 養成フォローアップ研修会(東京) 2014. 3. 2

氏原 淳 治験関連文書の電子化に向けた活用事例 日本医師会 平成 25 年度 治験推進地域連絡会議(福岡) 2014. 3. 8

[その他ーその他]

飯島 肇 北里研究所病院バイオメディカルリサーチセンターのご紹介 SS 勉強会(東京) 2013. 10. 10

金 徹雄、多賀政晴、佐橋邦彦、西脇真実子、福嶋邦昭、氏原 淳、中谷比呂志、山田好則 早期探索的臨床試験施設と病院の統合によるメリット 第9回北里研究所病院研究発表会(東京) 2013. 11. 11

佐橋邦彦 臨床薬理試験の現状と北里研究所の臨床薬理試験に対する取り組み クリオサイエンス株式会社 内部研修会(東京) 2013. 11. 30